

LSV シリーズの UPS 接続、設定について。

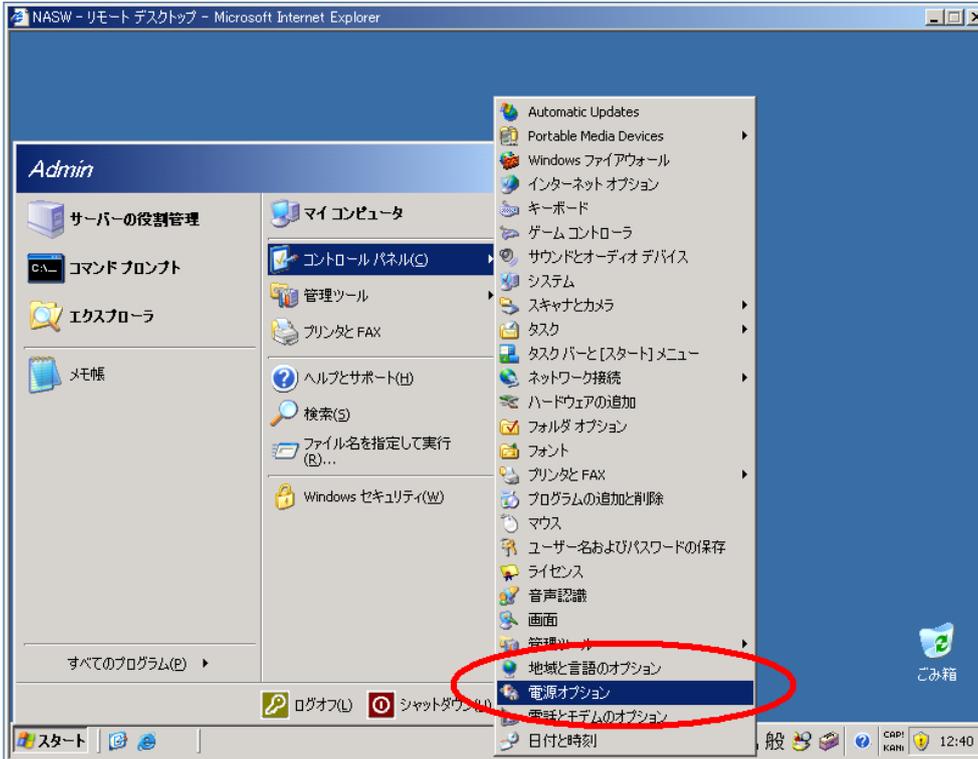
シリアルケーブルで UPS と接続する場合

<接続>

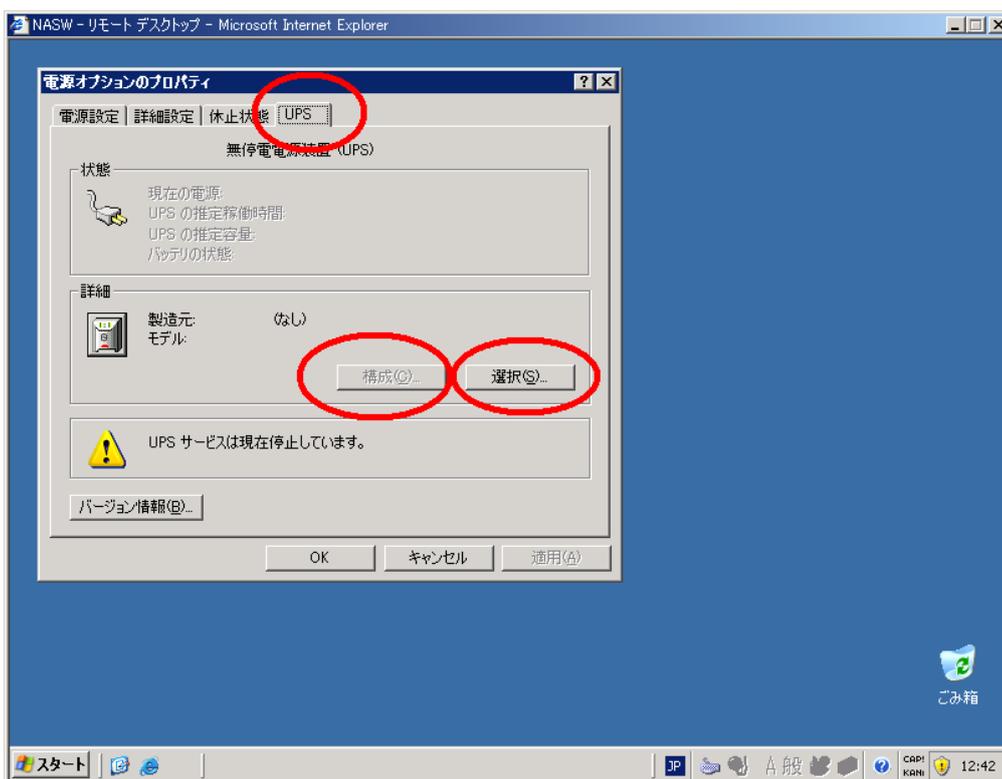
APC 社の Smart-UPS 付属のシリアルケーブルで LSV シリーズと接続してください。

<設定手順>

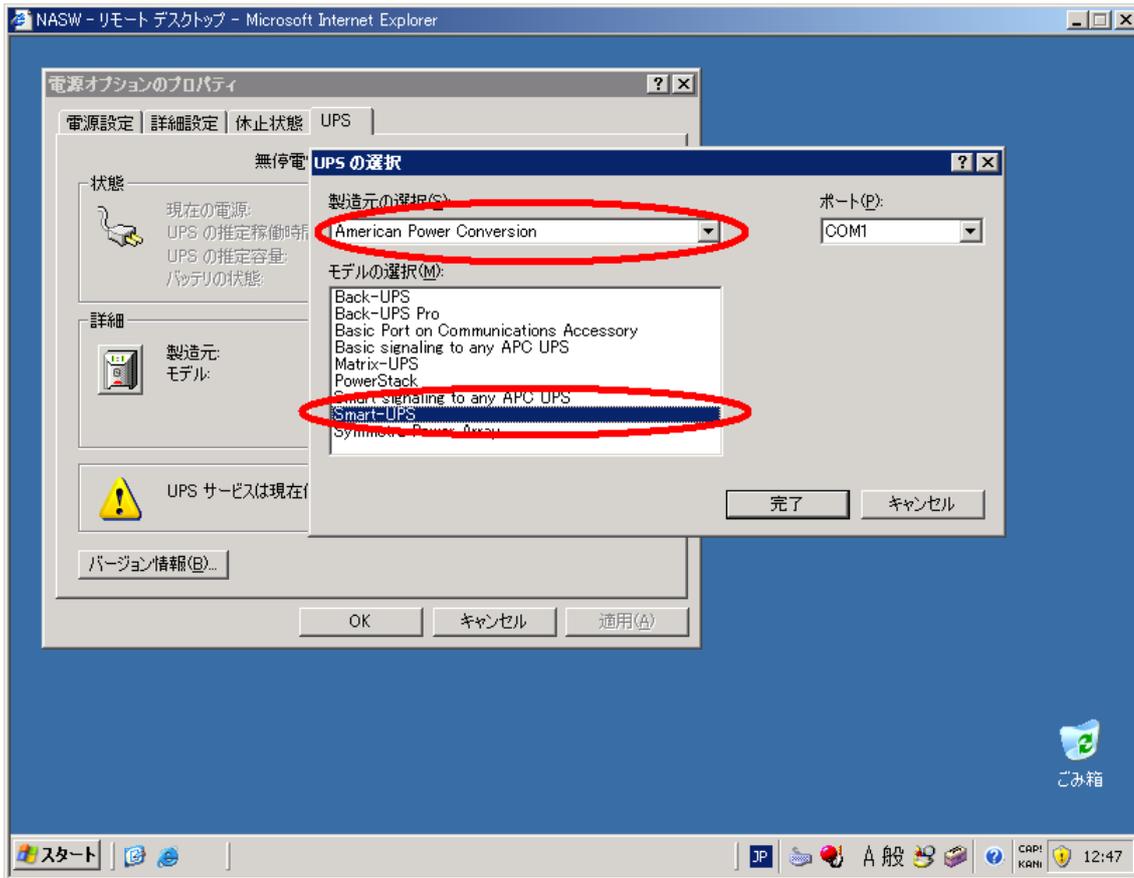
1. WEB 管理画面(リモートデスクトップ)にログインする。
2. スタートメニューより、「スタート」-「コントロールパネル」-「電源オプション」の順にクリックする。



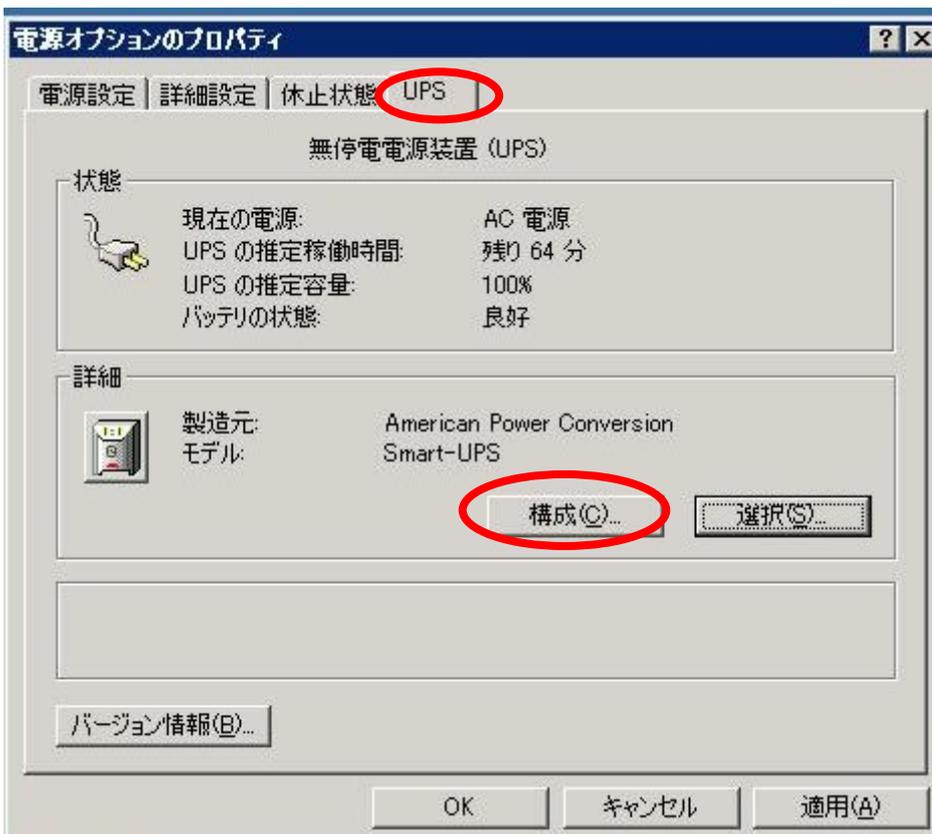
3. 電源オプションのプロパティにて「UPS」タグを選択し、「選択」ボタンをクリックする。



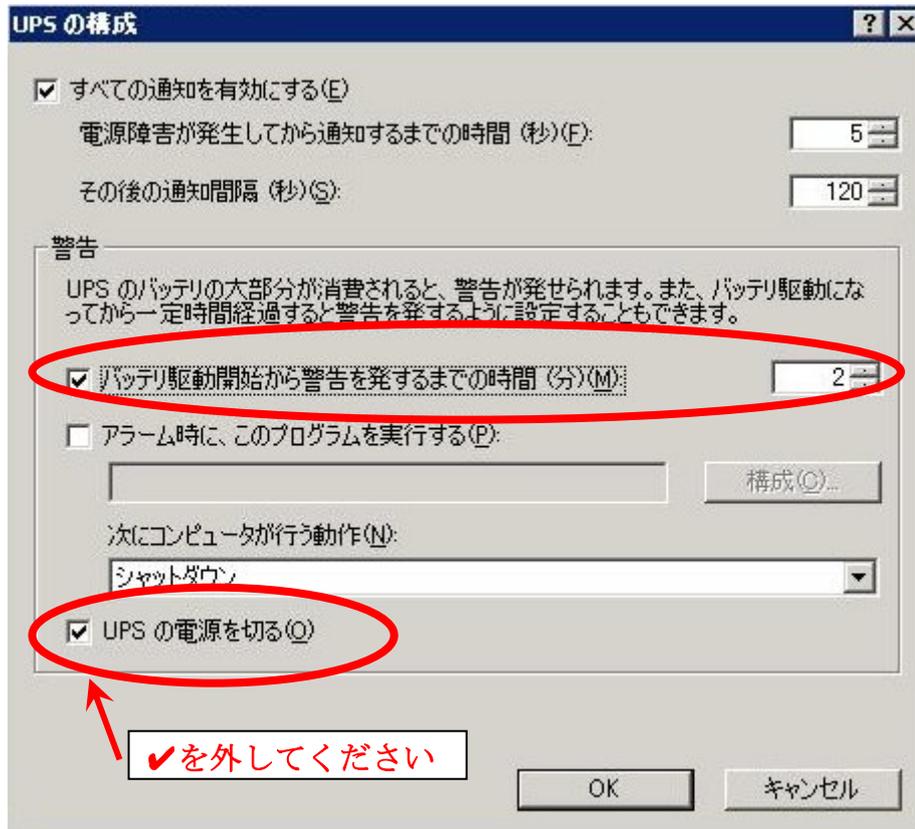
4. UPS の選択画面にて「製造元の選択」にて「American Power Conversion」ポートを「COM1」、モデルの選択にて「Smart-UPS」を選択し、「完了」ボタンを押します。



5. 下図のように「UPS」タブにて製造元、モデルおよび状態が正しく表示されることを確認してください。
(NASとUPS が正常に接続されていないと「UPS」タブは表示されません。)



6. “構成”ボタンを押し、“バッテリー駆動開始から警告を発するまでの時間”を設定してください。
また、「UPS の電源を切る」のチェックボックスの✓は外してください。
これにより、停電が設定時間(下図の例では 2 分)続いた場合、自動的に LSV シリーズがシャットダウンします。



以上

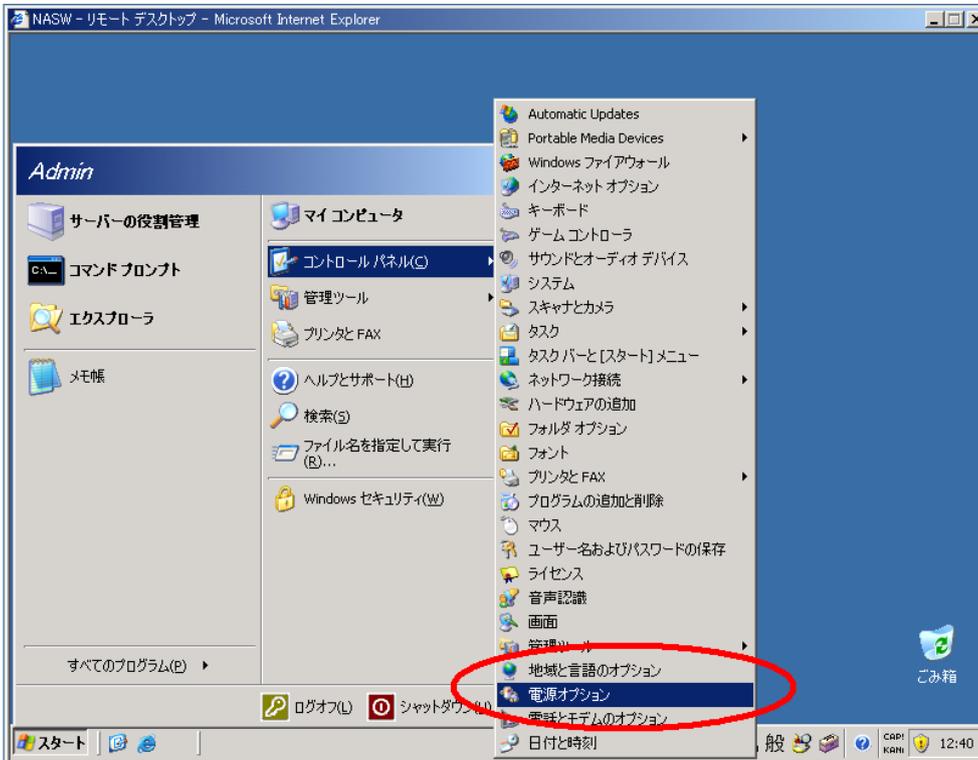
USB ケーブルで UPS と接続する場合

<接続>

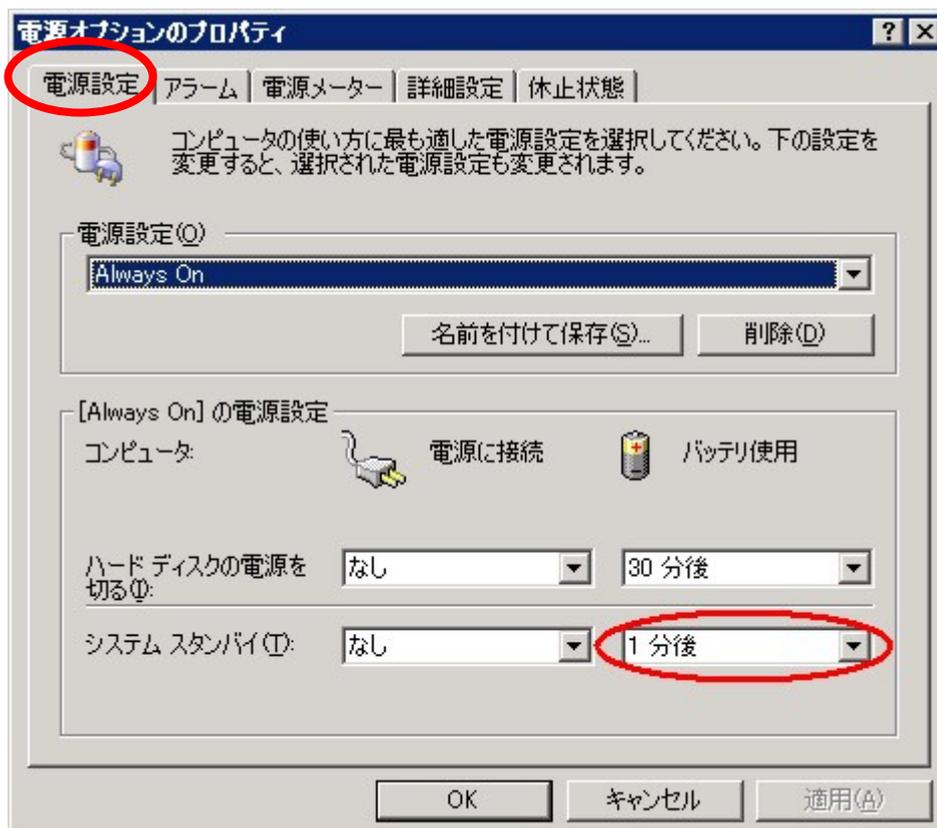
USB ケーブルで LSV シリーズと接続してください。

<設定手順>

1. WEB 管理画面(リモートデスクトップ)にログインする。
2. スタートメニューより、「スタート」-「コントロールパネル」-「電源オプション」の順にクリックする。



3. 「電源設定」タブを選択し、「バッテリー使用」の「システムスタンバイ」の値を設定し適用をクリックします。
これにより、停電が設定時間(下図の例では 1 分)続いた場合、自動的に LSV シリーズがシャットダウンします。



4. 「電源メーター」タブにて UPS の状態の確認もできます。



以上